

県央・湘南の 環境と共生する都市づくり NEWS ○ 2013.8



No. 35

● 新幹線新駅の実現をめざす、環境共生の都市づくり通信 ●

NEWS ツインシティ大神地区の都市計画説明会が開催されました

P2

さがみ縦貫道路（圏央道）の2区間が開通しました

P3

平成25年度同盟会総会を開催し、要望活動を実施しました

P4



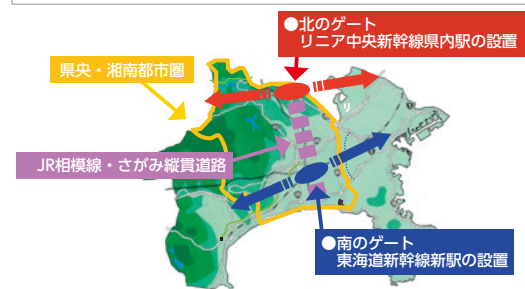
～東海道新幹線新駅とリニア中央新幹線の関係～

神奈川県では、県中央部の県央・湘南都市圏において、北のゲートとなるリニア中央新幹線の県内駅と、南のゲートとなる東海道新幹線新駅を誘致して、全国との交流連携の窓口となる二つのゲートを形成し、これに加えて、JR相模線の複線化やさがみ縦貫道路の整備により、南北方向の交通軸を強化することで、ネットワーク型都市圏の形成を推進しています。

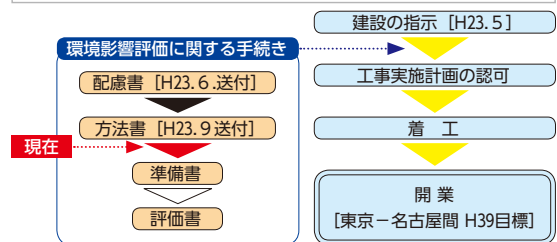
東海道新幹線新駅の実現に向けた最大の課題は、列車のダイヤが過密であるため、新駅設置によって速度低下や本数減が生じてしまうことです。しかし、リニア中央新幹線が開業すると「のぞみ」が担っている輸送ニーズの多くがリニア中央新幹線に移り、列車のダイヤに余裕が生まれることで、新駅設置の可能性が高まります。

現在、リニア中央新幹線は、環境影響評価の手続きが進められています。今年の秋頃には準備書において、詳細なルートや駅位置などが公表される予定であり、開業に向けて、着実に手続きが進展しています。

県央・湘南都市圏の交通ネットワーク



リニア中央新幹線開業までのフロー



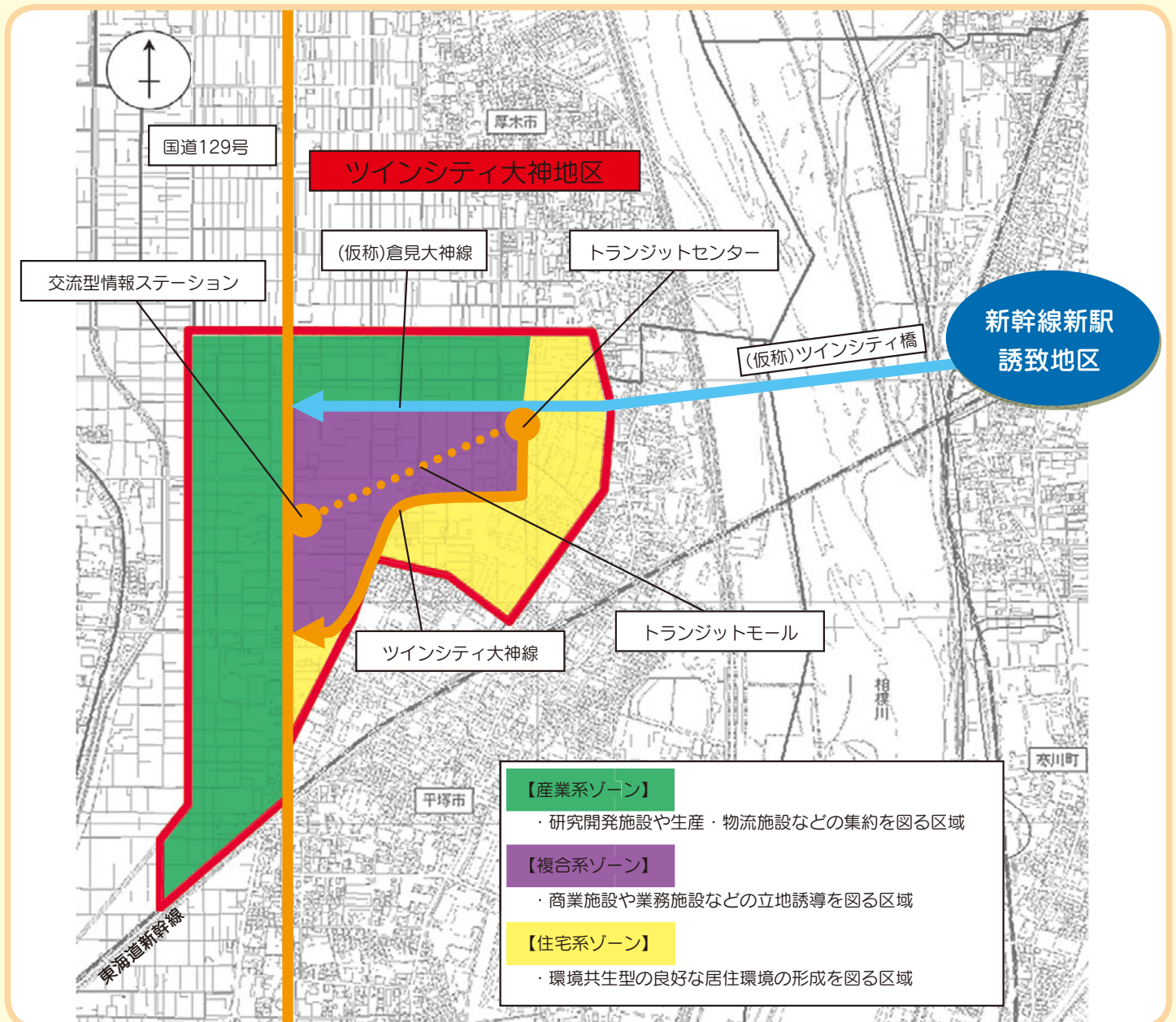
期成同盟会では、リニア中央新幹線の実現に向けた進展を好機と捉え、新駅実現に向けて精力的に活動してまいります。

神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会

神奈川県、相模原市、平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、厚木市、伊勢原市、海老名市、座間市、綾瀬市、寒川町、県市長会、県町村会、県商工会議所連合会、県商工会連合会

ツインシティ大神地区の都市計画説明会が開催されました

ツインシティは、東海道新幹線新駅誘致に取り組んでいる「寒川町倉見地区」と、相模川を挟んだ「平塚市大神地区」からなる新たな双子のまちのことで、両地区を新たな橋「(仮称) ツインシティ橋」でつなぐことにより、一体的なまちづくりをめざしています。



平塚市大神地区では、6月末に大神公民館において、平塚市により、まちづくりに係る都市計画説明会が開催されました。また、神奈川県と平塚市により、(仮称)ツインシティ橋に関する地権者説明会が開催されました。7月には、平塚市の都市計画審議会が開催され、都市計画の手続きが進められています。

地権者で構成されるツインシティ大神地区土地区画整理組合設立準備会では、地権者への地区別勉強会の開催や将来の土地活用の意向把握をするためにヒアリングを行っており、立地企業予定者を選定し、組合設立に向けた事業計画案の検討を進めています。

ツインシティの整備に向けて、着実に都市計画の手続きを進め、早期の事業着手に向けて、取組みを進めてまいります。

さがみ縦貫道路（圏央道）の2区間が開通しました



さがみ縦貫道路は、首都圏の最も外側の環状道路として整備が進められている首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の一部です。

3月30日に、海老名インターチェンジ（IC）から相模原愛川ICまでの10.1kmが開通し、続いて、4月14日には、茅ヶ崎ジャンクション（JCT）から寒川北ICまでの5.1kmが相次いで開通しました。平成26年度中に全線が開通する予定となっており、新湘南バイパスから関越自動車道までが圏央道でつながります。

圏央道の開通により、中央自動車道や関越自動車道へのアクセスが向上するほか、一般道路の交通渋滞の緩和や、災害時の物資の輸送や円滑な救済活動、物流の効率化による地域活性化、競争力のある産業の創出・育成の支援などが期待されています。



また、2月には、さがみ縦貫道路沿線地域などを対象とした「さがみロボット産業特区」が、国の地域活性化総合特区に指定されました。神奈川県では、国へ規制緩和を求めるとともに、生活支援ロボットの研究開発や実証実験、ロボット関連産業の集積に取り組んでおり、さがみ縦貫道路の整備効果を最大限に生かし、地域の経済を活性化させる取組みを進めています。

平成25年度総会を開催し、要望活動を実施しました

寒川町倉見地区への東海道新幹線新駅設置の実現をめざしている、神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会では、平成25年度総会を5月9日に開催しました。総会では、会員である市町の首長や関係団体の代表者をはじめ、多くのご来賓の皆様にご出席いただきました。

総会では、事務局から東海道新幹線を取り巻く状況の変化について報告を行った後、平成25年度事業計画案・予算案、総会決議などをご承認いただきました。さらに、ツインシティの地元である平塚市・寒川町から、現在の取組状況や今後の予定について報告がありました。

また、5月30日には、総会での決議をもとに、神奈川県副知事、平塚市、寒川町、藤沢市、厚木市の首長等がJR東海を訪れ、新駅設置要望とまちづくりの取組状況を報告しました。

同盟会では、新駅の受け皿となる魅力あるまちづくりを進めるとともに、リニア中央新幹線の実現に向けた進展を追い風として、今後も積極的な要望活動に取り組んでまいります。



吉川副知事あいさつ



県議会建設常任委員会佐々木委員長ごあいさつ

神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会について

神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会（平成8年5月発足）では、寒川町倉見地区への東海道新幹線新駅の誘致活動を行っています。同盟会を構成する県市町の窓口は、次のとおりです。

県・市町担当窓口		厚木市	政策部企画政策課	046-223-1511(代)	
神奈川県	県土整備局都市部環境共生都市課	045-210-6038(直)	伊勢原市	都市部都市総務課	0463-94-4711(代)
相模原市	都市建設局まちづくり計画部交通政策課	042-754-1111(代)	海老名市	まちづくり部駅周辺対策課	046-231-2111(代)
平塚市	都市整備部都市整備課	0463-23-1111(代)	座間市	都市部都市計画課	046-255-1111(代)
藤沢市	計画建築部都市計画課	0466-25-1111(代)	綾瀬市	経営企画部政策経営課	0467-77-1111(代)
茅ヶ崎市	都市部都市政策課	0467-82-1111(代)	寒川町	拠点づくり部倉見拠点づくり課	0467-74-1111(代)

お問い合わせ先：神奈川県 県土整備局 都市部 環境共生都市課

電話045-210-6038 FAX045-210-8879 E-mail (下記ホームページの「問合せ先」をクリックして「問合せフォーム」をご利用ください)

詳細については、期成同盟会のホームページをご覧ください。
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/p19860.html>

新幹線新駅同盟会

検索